

評価基準表

1	事業の実施方針及び 取組姿勢	○ 本県が抱える課題を認識し、本事業の趣旨をよく理解しているか。 ○ 企画提案書の内容は事業の目的に合致しているか。 ○ 県の意向を尊重する姿勢であるか。
2	必要な事業実施体制の確保	○ 本事業の実施にあたり十分な経歴・実績を有する人材を確保しているか。 ○ 無理のない事業スケジュールとなっているか。 ○ 必要かつ適切な時期に協議や報告を実施する体制が確保されているか。
3	効果的な現状把握・ 課題分析の実施	○ データの適切な活用や実態調査、ヒアリング等の実施により市町村の現状・課題を効果的に調査・分析する内容となっているか。
4	実効性があり効果検証が可能な事業の実施	○ 支援市町村の現状・課題を十分に把握した上で支援を行う内容となっているか。 ○ PDCA サイクルを実践する内容となっているか。
5	類似業務の契約履行実績	○ 官公庁との契約実績があるか。 ○ 本事業の実施にあたり、過去に参考となるような類似事業の実績があるか。
6	その他特記すべき事項	○ 期待される効果について論理的な説明であるか。 ○ その他評価できると判断する事項があるか。